

'22 NEWS TOPICS NIIJIMA

新島学園短期大学学報

発行 ■ 新島学園短期大学入試委員会 / 高崎市昭和町53

2022.8.8 No.61

学生スポーツ大会



コミュニティ子ども学科[基礎演習]



contents

- 02 入学式
- 03 新任教職員紹介
- 04 就職内定報告・実習報告
- 05 学生スポーツ大会・安中ツアー・新短ワークプロジェクト
- 06 スタートアップセミナー・チャイルド広場
- 07 ホームカミングデー・JFNラジオCMコンテスト2022・教員業績紹介
- 08 welcome to にいたん

Entrance ceremony 2022.4.4

新島学園短期大学

入学式 2022年4月4日、2022年度入学式を礼拝室で執り行い
137名の新生を迎えました



小林 優衣

■キャリアデザイン学科 1年

新鮮な毎日。

そんな日々を大切に

過ごしていきたいです

新島学園短期大学に入学してから、あっという間に約3ヶ月が経ちました。新しい環境での生活や新しい仲間との関わり、サークル活動、初めてのアルバイトなど毎日新鮮なことばかりです。未だに1コマ90分の授業は慣れません。ですが、自分の興味のある学問や今まで関心を持ってこなかった話題に触れる授業、資格取得に向けた授業など様々な授業で新たな知識を増やしています。また課外活動では、高校時代から興味があった学生広報スタッフとしてオープンキャンパスの運営をしています。わからないことばかりですが、2年生の丁寧な話し方やテキパキと仕事をこなす姿を見て、私も来年そうなるように頑張りたいです。

短大生活は2年間と短いですが、限られた時間を有効に使い、卒業する時には濃い生活を送ることができたと思えるように毎日を大切に過ごしたいです。



中村 茉莉

■コミュニティ子ども学科 1年

積極的に活動して

後悔のない2年間で

過ごしたいです

新島学園短期大学に入学してから、約3ヶ月が経ちました。新しい環境にも慣れ、たくさんの友達と毎日楽しく充実した日々を送っています。

私は学生広報スタッフの活動をしています。何をしたら高校生に楽しんでもらえ、どのように伝えたらわかりやすく伝わるかなど考えるのは大変ですが、達成感がありとてもやりがいを感じています。新島学園短期大学の魅力を高校生に伝え、1人でも多くの方に興味を持ってもらえるよう活動していきたいと思います。

また、授業では入学当初長く感じていた1コマ90分の授業にも慣れ、個性的で面白い先生方のもと、勉学に励んでいます。自分になりたい保育者像を目指して、日々の授業で知識や技術を学んでいきたいと思っています。

2年間と短い学生生活ですが、卒業するとき後悔がないよう過ごしていきたいと思っています。





■ 鈴木まゆみ Mayumi SUZUKI

コミュニティ子ども学科
教授

私も学生と共に
成長をしていきたいと
思います

4月に着任いたしました、鈴木まゆみと申します。これまで、福島県の短期大学で、保育者の養成や研究に携わってまいりました。専門は、保育学で、「保育者の子ども理解変容プロセス」について、保育現場で実践研究に取り組んでいます。また、東日本大震災後の保育の現状から、子どもたちの命を守るための教育コンテンツ「減災絵本」の研究・制作にも取り組んでいます。担当科目は「子どもの理解と援助」等ですが、保育者を指す学生の皆さんには、現代社会の多様なニーズに応えることのできる専門的な知識と、実践に活かせる技能を提供していきたいと考えています。そして、「子どもの視点」に立ち、子どもの存在全てを肯定することのできる「人間力」の形成を目指し、私も学生と共に成長をしていきたいと思っています。

歴史ある新島学園の教員であることに誇りを持ち、感謝の気持ちで学園に貢献していけるよう精進して参りたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

■ 草間 吉夫 Yoshio KUSAMA

コミュニティ子ども学科
准教授

学生に常に寄り添い
学びを深められるように
意を用いたいと思います



4月から着任しました草間吉夫と申します。出身は茨城県高萩市です。東に太平洋を望み、西に阿武隈山脈を抱く夏涼しく冬暖かい小都市です。私は東北福祉大学が母校で博士課程まで在籍しました。でもストレートで学んだわけではなく、社会人を長く経験しております。児童養護施設での勤務経験や研究員、市長職も勤めたことがあります。

私の専門は、児童福祉分野における社会的養護です。何らかの事由により親と一緒に暮らすことが出来ない児童に対する支援のあり方を考えるのが社会的養護となります。最近、社会的養護経験者の自立支援のあり方を研究しています。

私はこれまで高萩市→仙台市→桜川市→船橋市→八王子市→高萩市→藤沢市→鎌倉市→仙台市→高萩市と様々な都市で暮らしてきましたが、高崎市は初めてなのです。存分に満喫したいと思います。

本学では、社会的養護をはじめ子育て家庭支援論、子ども支援論、保育実習指導1Bなどを担当しています。学生に常に寄り添いつつ、学生が学びを深められるように意を用いたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

新任教職員 紹介



進んだ道を正しいものと
できる力を
培っていきましょう

■ 加藤 匠 Takumi KATO

キャリアデザイン学科
専任講師

専門学校での勤務を経て、本学キャリアデザイン学科専任講師として着任いたしました、加藤匠と申します。大学院では経営管理学(MBA)を専攻し、今日まで情報教育、テクノロジーと雇用を軸として研究に取り組んでまいりました。また、前任校では公務員試験指導、ICT関連科目を中心に教育に従事してきました。近年、テクノロジーの発展は目まぐるしく、その流れに伴い雇用も変容しています。私は教育者・研究者として実態と理論の中間に立ち、得られた知見を学生に還元したいと考えております。

人生は取捨選択、決断の連続であります。が、各々訪れる岐路において、最初から必ずしも正しい選択ができるとは限りません。マウスイヤーとも形容される現代では、むしろ困難です。しかしそのなかで大切なことは、自分をあきらめない「心(マインド)」を持つことではないでしょうか。学生の皆さん、ぜひ2年間を有用なものとし、進んだ道を正しいものとできる力を培っていきましょう。どこにいるかではなく、なにをするかです。



何事にも全力で
諦めることなく
貫いてほしいと思います



■ 山田中久 Nakahisa YAMADA

ソフトボール部 監督
特命教授

今年度よりソフトボール部監督としてお世話になります、山田中久と申します。私は新島学園中高六年間で高校から始めたソフトボールを通して多くの仲間と出会い、支え合う友情を学びました。大学ではスポーツの縦社会の厳しさに触れ、人として耐えることを学びました。その後、教員への道を選択し、ソフトボールを基盤に「人づくり」を目標に自身でもクラブチームや国体等の監督として、また、中学校体育教諭や管理職として学校経営等四十年に渡り、様々な問題や困難を乗り越えてきました。そこで感じた最も大切なことは、人間の出逢いを大切に、互いを理解し尊重し合う心の成長です。常に相手の立場や考えを理解することで争いごとのない社会が実現するという事です。学生の皆さん、二年間の限られた時間の中で精一杯青春を謳歌し、何事にも全力で最後まで諦めることなく貫いてほしいと思います。懐の深い温かな人間としての成長を期待しています。

就職内定報告

内定 高崎市農業協同組合

北原梨湖

■キャリアデザイン学科 2年

**キャリアセンターは心の支え
企業を知るために
足で稼ぎました**



私は1年生の10月中旬から合同説明会に行き始めました。やりた
い仕事のイメージが具体的ではなかったため、合同説明会に積極
的に足を運び、業界を絞らず様々な企業を見学することや生の情報
を得ることを心掛けていました。

そして、就職活動についての疑問が浮かんだらすぐにキャリアセン
ターに行くようにしていました。キャリアセンターの方に自分が納得い
くまで何度もエントリーシートや履歴書の添削、面接練習などをして
いただいたことが、内定につながったと考えています。企業が研究や、や
りたい仕事を具体的に考えることが大切だと思います。私を支えてく
ださった全ての方への感謝を忘れずに、これからも成長していきたい
です。

内定 太陽誘電株式会社

相川小雪

■キャリアデザイン学科 2年

**にいたんには
私を支えてくれる
環境がありました**



私は1年生の冬から合同企業説明会に参加し、3月から本格的
に就職活動を始めました。少しでも興味を持った企業にはエントリー
し、企業研究をしたうえで、自分の希望にあった企業の選考を受けま
した。無事内定をいただけたのは支えてくださった周りの方々のおか
げだと感じています。特に、キャリアセンターやゼミの先生に相談した
り、アドバイスを頂けたことで自信を持って臨むことができました。不安
なこともたくさんありましたが、友人と情報交換したり、気軽に相談でき
る環境があったことも前向きに臨むことができた理由のひとつです。

卒業後も支えてくださった方々に感謝しながら、立派な社会人を
目指して努力していきます。

実習報告

実習先 教育実習Ⅱ 幼保連携型認定こども園 明德幼稚園

岡田智江

■コミュニティ子ども学科 2年

**失敗からの学び
子どもを理解する
きっかけに**



私は、明德幼稚園で10日間の教育実習を行いました。今回は、1
年次の観察実習を踏まえた部分実習と一日責任実習でした。責任
実習では、5歳児クラスを担当させていただきました。子どもの姿が理
解できておらず、製作の材料の選択肢を多くしてしまったために、大
幅に指導案の時間を過ぎてしまうことができました。この失敗を通し
て、実際の子どもの姿を学ぶことができました。

また、保育者として子どもたちの前に立ち、現場の先生方にご指
導いただいたことで、自分に足りない部分や課題、伸ばしたい部分も
知ることができ、大変貴重な経験となりました。

実習で学んだことを、保育者として活かしていけるよう、まとめなお
し、しっかりと自分のものにしていきます。

実習先 保育実習ⅠB 児童養護施設 希望館

渋井 凜

■コミュニティ子ども学科 2年

**「子ども一人ひとりに
寄り添う支援」を
学びました**



私は「福祉施設実習」として児童養護施設での実習を経験さ
せていただきました。はじめは施設のイメージがなかなかかわかず、一日
の流れや子どもとの関わり方に戸惑ってしまう場面もありましたが、職
員の方々に質問をしたり、職員の方々の子どもとの関わり方を真似し
たりして取り組むことができるようになりました。

児童養護施設の職員の方々は、子どもの家庭復帰やいずれ社
会に出ていく子どもたちのために意図した言葉がけを行っています。
心理士や児童相談所と連携し、子どもの行動から心情を読み取り
支援に活かしたり、施設にいる子どもの親との面会などを設けるなか
で、感じ学ぶことが多くありました。

これから子どもと関わっていくうえで、支援者として、子ども一人ひとり
を理解し、子どもの気持ちに寄り添い、子どもの視点に立った支援の
大切さを常に意識して向き合っていこうと思います。



学生スポーツ大会

3年ぶりに
全学生が参加する
学生スポーツ大会を～



高橋 穂

■コミュニティ子ども学科 2年

3年ぶりに全学生が参加する学生スポーツ大会を学内で開催しました。新型コロナウイルス感染症対策として、実行委員の学生たちが接触を避けたオリジナル競技を考え宝探し、綱引き、借り物競争をゼミ対抗で実施。学生スポーツ大会なのに「走らない」「ハイタッチではなく肘タッチ」のような独自のルールのもと、学生と教員、学科や学年などのくくりを感じさせないプレイを楽しんでいました。上位チームには、学食券や群馬名物のおかしなどを景品としてプレゼント。学生運営実行委員長の高橋穂さんは、「過去の経験がなく不安だったが皆の協力で開催できた。ようやく学生らしい活動ができ、やってよかった」とほっとした表情を見せていました。

新島学園 ゆかりの地を感じる 「安中ツアー」



李宗教主任と伊藤さん(右)



伊藤 春樹

■キャリアデザイン学科 1年

安中ツアーでは新島学園や新島裏にゆかりのある地をめぐるだけでなく、有田屋の代表で新島学園の理事長兼学園長でもある湯浅康毅氏からお話を伺うことができ、安中市でのキリスト教の歩みや新島学園についての理解を深めることができました。

今回のツアーで印象的だった事は、日本で最古の図書館である便覧舎の存在や安中教会には新島裏のほか、柏木



「ロマネスク風の教会」

義円や海老名喜三郎といった教育者の大きな肖像画があり、教育の面で特色があると感じました。

大学に入学するまでは、新島学園、とりわけ新島裏に関しては歴史上の一人の印象でしたが、教育一つとっても様々な人の意思の上に学校が成り立っていることが理解できました。これらの人々に敬意を払い、大学生活を充実した物にできるよう努力していきたいと改めて思いました。

新短ワーク プロジェクト



左から有花園代表の亀田氏、浅川さん、飯沼さん

【新短ワークプロジェクト】スタート

飯沼 桃佳

■キャリアデザイン学科 2年

私は、経営者がどのように企業を運営しているのを知りたくて、「新短ワークプロジェクト」を履修しました。

今回私たちがお世話になっているのは、高崎市の「有花園」というお花屋さんです。

有花園で現在私たちが行っている活動の最終目標は、最もお

新短ワークプロジェクトは、本学キャリアデザイン学科の履修科目の一つです。学生のグループが主体となり、短大と連携する企業とのプロジェクトに参加し、課題の発見や解決に向けた調査や分析の実施、解決策の提示といったさまざまな活動に取り組むものです。



花が売れる時期のお盆に向けて、「ランディングページ」を作成することです。そのために、お盆をどう過ごしているかというアンケートを作成し、学校や周りの人に配布して、調査をしているところです。

この授業は、今年初めて開講されたため、私たちもどう動いていいのか手探りの状態ですが、次に活かせるような価値ある成果を出すために、残りのアンケート集計や考察、提案なども前向きに取り組んでいきたいと思えます。

学生生活充実のための スタートアップセミナー

4月1日、学生生活充実のための
スタートアップセミナーを開催しました

コミュニティ子ども学科1年生を対象としたセミナーで、保育者に求められるコミュニケーションスキルを学びました。例年、入学後最初に行うセミナーですが、今年度は入学前の4月1日(金)に実施。これから一緒に保育者を目指していく仲間との交流により、少しずつ不安も解消されてきた様子です。セミナー中はみんな真剣な眼差しで、講義に集中していました。



チャイルド広場 子育て支援活動「チャイルド広場」を実施しています

コミュニティ子ども学科では、未就園の子どもと保護者の方を対象に、交流の場を提供し、豊かな子育て支援活動「チャイルド広場」を展開しています。今年度1回目のチャイルド広場は、「動物とのふれあい」をテーマに、群馬サファリパークさんから、「ヤギ、ゾウガメ、ウサギ、モルモット」が来てくれました。とっても楽しそうな子どもたちの笑顔に癒されました。

schedule 今後のスケジュール(前期)

日付	テーマ	担当
9月8日(木)	救急救命講習	高崎中央消防署

※新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底して実施致します。当日は検温、マスク着用にご協力をお願い致します。感染状況により、中止となる場合もありますので、詳しくはHPをご確認ください。



ホームカミングデー開催

10月29日(土)、ホームカミングデーを開催します

10月29日(土)、ホームカミングデーを開催します。
 “懐かしい学生時代”と“新短のイマ”を感じられる企画を絶賛準備中です!詳細については同窓生の皆様にご案内ハガキを発送いたしますので、ご確認ください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催内容を変更もしくは中止となる場合があります。

ホームカミングデー

日時■10月29日(土)

10:00～13:00

受付■9:30～

場所■新島学園短期大学



JFNラジオCMコンテスト2022

本学の学生が
 「JFNラジオCMコンテスト
 2022」に応募し
 FM GUNMAで
 CM放送されました

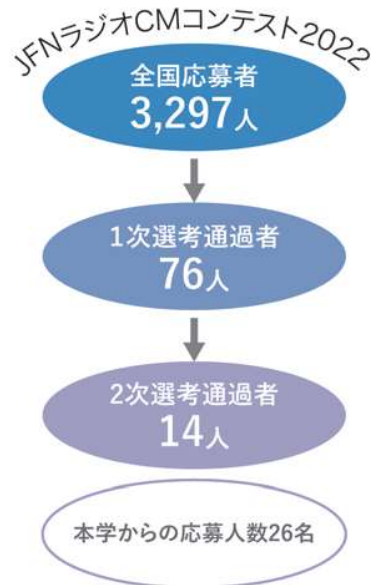


■キャリアデザイン学科2年中川 寧々さん

JFNが毎年実施している「ラジオCMコンテスト2022」において、本学キャリアデザイン学科2年中川寧々さんの応募作品が、一次選考(FM GUNMA)、二次選考(関東局)を通過し、最終選考(全国局)まで残りました。結果、残念ながら入賞とはなりませんでしたが、中川さんのCM作品(20秒CM)が、FM GUNMAで計20回放送されました。

※CM放送期間 2022年7月8日(金)～7月17日(日)

J F N
 ラジオCM
 コンテスト
 2022



教員業績紹介

本学教員による著書等を紹介します

著者 コミュニティ子ども学科 准教授
 草間 吉夫

「社会的養護経験者・
 当事者団体が解決すべき課題」

(大谷哲夫先生傘寿記念論集「禅の諸展開」
 2022年3月30日発行)所収



社会的養護下にいる児童の自立を
 図ることは大変重要な課題となっ
 ている。施設等現場では手探りで自立
 支援を行っている現状がある。本稿
 においては、自立に向けての課題や
 その解決策について研究者および当
 事者の立場から具体的に論じている。

著者 コミュニティ子ども学科 准教授
 草間 吉夫

「子どもを中心においた支援を
 実現するために」

(社会福祉法人全国社会福祉協議会
 「月刊福祉」2022年5月1日発行)所収



こども家庭庁創設に向けた国会審議
 や児童福祉法の改正の国会の動向を
 踏まえ、2人の論客を交えて、子ども
 を真ん中に置いた社会を創出するた
 めには何が求められるのか、またあ
 るべき視点や制度のあり方などにつ
 いて幅広く論じている。

著者 コミュニティ子ども学科 准教授
 草間 吉夫

「一草一味 - 明日の福祉 -」

(福祉新聞社「週刊福祉新聞」
 2022年6月14日発行)所収



今国会の議決により、2023年4月
 1日に内閣府の新たな外局として設
 置されることになったのが「こども
 家庭庁」である。厚生労働省や文部
 科学省などから事務移譲が行われる
 が、庁設置の意義と課題および方向
 性について簡潔に論じている。

2022年度オープンキャンパス

就職にも進学にも強い新短ってどんなところ? 2023年度からは公務員にも強い短大となる新短の魅力を オープンキャンパスで是非体感してください!



10:00-12:00

8/11^木

●公務員受験相談会

10:00-12:00

8/27^土

●公務員受験相談会

10:00-12:00

9/24^土

16:30-18:00

10/17^月-10/21^金

10月はOPEN CAMPUS WEEK開催!!
(実際の授業体験もできます)

新短のオープンキャンパスは学生広報スタッフが企画・運営をしています! オープンキャンパスを盛り上げる学生広報スタッフのリーダーに意気込みを聞いてみました!



中川 寧々 ■キャリアデザイン学科 2年

オープンキャンパスに参加して良かったと感じていただけるように、一人ひとりの参加者の方にきちんと向き合い、沢山お話をし、楽しみつつ新島学園短期大学の良さを知っていただけるように努力します。



竹内 万莉弥

■コミュニティ子ども学科 2年

新島学園短期大学ならではの楽しくて、温かいオープンキャンパスを目指します!来てくださった方が、新島学園短期大学で過ごす姿を想像できるような企画等を考えてオープンキャンパスを盛り上げますので、是非お越しください!!



NIIJIMA GAKUEN JUNIOR COLLEGE
CORNOUILLER HALL

2023年度 入試日程

2023年度学生募集要項



総合型選抜第1期

試験日 9月3日(土)

エントリー期間 7月16日(土)~8月31日(水)

総合型選抜第2期

試験日 10月15日(土)

エントリー期間 9月5日(月)~10月12日(水)

学校推薦型選抜第1期

試験日 11月12日(土)

出願期間 11月1日(火)~11月9日(水)

学校推薦型選抜第2期

試験日 12月10日(土)

出願期間 12月1日(木)~12月8日(木)

特待生選抜

試験日 12月10日(土)

出願期間 12月1日(木)~12月8日(木)

